



◎審査にあつた委員

◎副委員長 熊田 宏
 ○委員 鈴木隆司・青山英樹・藤井精七
 諸根重男・根本信雄・栗崎千代松

第一予算特別委員会

委員長 大木 義正

〈議案第62号〉

平成21年度矢吹町国民健康
 保険特別会計補正予算（第
 3号）

本案は、既定の歳入歳出
 予算から、それぞれ158万6
 千円を減額し、歳入歳出の
 総額をそれぞれ21億2501万4
 千円とするもの。歳入の主
 な内容は、繰入金を減額す
 るもの。歳出の主な内容は、
 総務費を減額するもの。

〈議案第63号〉

平成21年度矢吹町公共下水

本案は、既定の歳入歳出
 予算にそれぞれ60万9千円
 を追加し、歳入歳出予算の
 総額をそれぞれ1億9489万6
 千円とするもの。歳入の主
 な内容は、繰入金を増額す
 るもの。歳出の主な内容は、
 公債費を減額し、維持管理
 費を増額するもの。

〈議案第65号〉

平成21年度矢吹町介護保険
 特別会計補正予算（第2号）

本案は、既定の歳入歳出
 予算にそれぞれ147万4千円
 を追加し、歳入歳出予算の
 総額をそれぞれ8億8332万2
 千円とするもの。歳入の主
 な内容は、繰入金を増額す

道事業特別会計補正予算
 （第1号）

本案は、既定の歳入歳出
 予算から、それぞれ617万3
 千円を減額し、歳入歳出予
 算の総額をそれぞれ6億8264
 万7千円とするもの。歳入
 の主な内容は、事業費を増
 額し、総務費、公債費をそ
 れぞれ減額するもの。

〈議案第64号〉

平成21年度矢吹町農業集落
 排水事業特別会計補正予算
 （第1号）

本案は、既定の歳入歳出
 予算にそれぞれ60万9千円
 を追加し、歳入歳出予算の
 総額をそれぞれ1億9489万6
 千円とするもの。歳入の主
 な内容は、繰入金を増額す
 るもの。歳出の主な内容は、
 公債費を減額し、維持管理
 費を増額するもの。

〈議案第66号〉

平成21年度矢吹町後期高齢
 者医療特別会計補正予算
 （第1号）

本案は、既定の歳入歳出
 予算から、それぞれ108万2
 千円を減額し、歳入歳出予
 算の総額をそれぞれ1億2976
 万円とするもの。歳入の主
 な内容は、後期高齢者医療
 保険料、繰入金を減額する
 もの。歳出の主な内容は、
 総務費、後期高齢者医療広
 域連合納付金を減額するも
 の。

〈議案第67号〉

平成21年度矢吹町水道事業
 会計補正予算（第2号）

本案は、既定の収益的支
 出予定額から115万7千円を
 減額し、収益的支出予定総
 額を4億8797万5千円とする
 もの。収益的支出補正の主
 な内容は、営業費用を増額
 し、営業外費用を減額する
 もの。資本的収支補正予算
 では、既定の資本的支出予
 定額に944万2千円を追加し、
 資本的支出予定総額を2億
 2234万円とするもの。資本的

るもの。歳出の主な内容は、
 総務費を増額するもの。

支出補正の主な内容は、企
 業債償還金を増額するもの
 であり、併せて規定の資本
 的収支不足額の補てん財源
 の一部を変更するもの。ま
 た、議会の議決を経なけれ
 ばならない経費の既定額を
 減額するもの。

当委員会に付託されまし
 た議案第62号、第63号、第
 64号、第65号、第66号、第
 67号の審査の結果は、全委
 員異議なく原案のとおり可
 決すべきものと決しました。

第二予算特別委員会

委員長 竹元 孝夫

〈議案第61号〉

平成21年度矢吹町一般会計
 補正予算（第5号）

本案は、既定の歳入歳出
 予算にそれぞれ2億6711万7
 千円を追加し、歳入歳出予
 算の総額をそれぞれ86億7558
 万1千円とするもので、併
 せて債務負担行為及び地方
 債の補正をするもの。歳入
 の主な内容は、町税、国庫
 支出金を減額し、地方特例
 交付金、地方交付税、県支
 出金、繰入金、町債などを



◎審査にあつた委員

◎副委員長 角田秀明
 ○委員 鈴木一夫・棚木良一・永沼義和
 遠藤 守・吉田 伸

第1、第2予算特別委員会の質疑

企画経営課

Q 雇用促進住宅の取得について債務負担行為を設定しているが。
 A 定住促進住宅という位置づけにより、取得費用4千319万を5年で償還していく。
 Q 取得した雇用促進住宅を町営住宅として考えては。
 A 町営住宅としての使用は考えていない。

総務課

Q 来年度の職員新規採用が5名となっているが。
 A 平成22年度以降、計画的に職員採用をしていくというところで、来年度5名を採用予定。
 Q 今年度の退職者数は。
 A 定年退職者6名、早期退職4名の計10名。

税務課

Q 収納率について
 A 11月末現在、前年同月と比べ、2ポイント程下がっている。国保税も同様。
 Q 未納者と猶予期間などの話し合いは。
 A 納税相談や話し合いを行っている。

町民生活課

Q 消防制服が全員分揃っていないが。
 A 3分の2しか整っていない。今後も予算要求をしていく。

上下水道課

Q 西白河一部事務組合に新規業者が参入できないが。
 A 運営は事務組合組織なので、町単独で要望しても反映されにくい。
 Q 月曜日は休みになることが多く、曜日変更を望むが。
 A 新年度にできればと考えており要望していく。

都市建設課

Q 一般会計繰入金マイナス6百173千円の内容は。
 A 一括繰り上げ償還及び低利での借り換えなどによる減額。
 Q 下水の水質は改善されているか。
 A 改善されており、排水基準も満たしている。

産業振興課

Q 大池の蓮はどうするのか。
 A 6・7月頃に、除草剤を一部区間について蓮のへそに塗ることを試みる。
 Q 石綿セメント管はまだあるのか。
 A 更新整備率は約94%、残延長は600mである。須乗新田の坂路商店脇から、須乗本田に行く石綿管が一番大きい。
 Q 原宿から中島村に抜ける交差点について。
 A 路面表示をしたが、今後交差点内をカラー舗装にするなどの対策も講じた。



大池の蓮

学校教育課

Q 総合運動公園の企業誘致について。
 A 工業団地にするという町の決意が必要となるが、前提条件等が整えば検討したい。

学校教育課

Q テレビ・パソコンの入札結果は。
 A 最低入札者を落札者とした。
 Q バスの借上げ料は一年か。
 A 1〜3月の3ヶ月分。
 Q 海外派遣、韓国の調査の意図は。
 A アジアとの交流の視点、また韓国でも英語教育が進んでいることより調査検討。
 Q ひかり保育園の工事内容は。
 A 床張替え。
 Q 保育園を福祉協議会に任せることについて。
 A 委託状況は良い。計画にそって民営化を進めることとしている。